

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	本人本位の介護計画を作成しているが、本人の思いや目標の表現が抽象的であるため本人像が見えにくい。	本人の思いや目標を具体的な表現にすることで、本人像が見える介護計画になる。	本人の思いや目標には「〇〇へ行きたい」「〇〇が飲みたい」等、本人の言葉をありのままに拾って明示し、具体的に表現することでより本人本位の介護計画となるようにする。	6ヶ月
2	35	緊急時等の対応についてのマニュアルは整備されているが、適切に実践できるような訓練が殆ど行われていないため、咄嗟に行動できるか不安を感じている職員が多い。	緊急時等の対応について適切に実践できるよう、全職員が技術を身に付けることができる。	訪問看護ステーション等に協力をお願いし、利用者の生命にかかわる緊急事態(誤嚥、窒息時、心肺停止等)に全職員が適切に対応できるよう、ホーム内での計画的・継続的なロールプレイ訓練を実施する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。